

- ◆企画名 平成 26 年度秋学期交換留学生 キャンパスツアー
日 程 平成 26 年 9 月 10 日 (水)
場 所 関西大学 千里山キャンパス
参加者数 70 名 (ピア・サポータ 6 名、研修生 4 名、留学生 60 名)
目 的

秋学期から関西大学で学ぶ交換留学生を対象に、キャンパスを案内することで少しでも早く大学に慣れていただき、学生生活を円滑に送れるようにする。同時にブリッジの活動も紹介して今後の企画への参加を呼びかける。

内 容

この秋から関西大学で学ぶ交換留学生の方と一緒にキャンパスを歩き、使用頻度が比較的に高いと思われる施設について、説明を行った。KUブリッジのメンバーも秋からやって来た交換留学生との交流を深めながら、キャンパス内を一時間ほどかけて一周した。

タイムテーブル

- 15:00～15:15 キャンパスツアーの説明
15:15～15:45 キャンパスツアー
15:45～16:00 写真撮影、KUブリッジ告知

行程

新関西大学会館北棟 1 階→保健管理センター→図書館→岩崎記念館→凜風館→IT センター→教務センター→100 周年記念会館→正門前

効 果

- ・交換留学生が使用することになる、施設、教室等を案内し、しっかりと理解してもらうことができた。
- ・KUブリッジメンバーと留学生の交流がきちんとできていたため今後のイベントの告知に役立った。
- ・時間通りキャンパスツアーを終え最後の時間で KUブリッジの活動及び KUブリッジを PR できたので秋に来られた交換留学生にしっかりと認知してもらえた。

改 善 点

- ・開始時間を早める。
- ・理解できたかどうかの確認をきちんとする。
- ・説明時に注目を集められるものを用意する。→施設の名前のプラカードなど

感 想

秋学期に来られた留学生 60 名は直前に日本語テストがあったため全体的に疲れていた表情であったが、キャンパスツアー中にはしっかりと KUブリッジメンバーの説明を聞いている姿が見られた。今回は英語でのキャンパスツアーと日本語でのキャンパスツアー 2 種類用意したのでまだ日本語に自信がない方でもしっかりと説明を聞くことができたと思う。キャンパスツアー中は KUブリッジメンバーと交流ができたことで、しっかりと KUブリッジの名前を周知でき、今後の KUブリッジの活動へつながる良いイベントとなった。

